

## 会 議 録

会議の名称	第五次座間市総合計画策定に係るまちづくり懇談会		
開催日時	令和4年5月14日（土） 13時00分～15時00分		
開催場所	サニープレイス座間多目的室		
出席者	<p>【市】</p> <p>佐藤市長、三浦副市長、大木企画財政部長、川島市長室長、森山総務部長、田川市民部長、内田子ども未来部長、宮野消防長</p> <p>【参加者】</p> <p>市民等 26人</p>		
事務局	企画財政部企画政策課		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	一人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議 題	第五次座間市総合計画の素案作成に対する意見交換		
資料の名称	まちづくり懇談会 第五次座間市総合計画（ざま未来プラン）における政策・施策について		
会議の結果			
	意見交換		
議事の詳細			
	別紙のとおり		

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 資料に関する概要説明

別ファイルにまとめています。

#### 4. 意見交換

##### 【コンサルタント】

ありがとうございます。説明が終わりましたので、これより、意見交換に移ります。意見交換ですけれども、今説明がありました1から7の政策ごとに行います。1政策につき概ね10分程度とし、最後に総括的な意見交換の時間を設けたいと思います。なお、御意見のある方は挙手していただき、私が指名した後にマイクをお渡ししますので、マイクを通じて御発言をお願いします。時間に限りがありますので、できるだけ簡潔に御意見・御質問いただければと思います。

それでは、まず、政策1「共に学び、健やかに育つまちづくり」について御意見のある方は、挙手をお願いします。この政策につきまして御意見のある方、挙手をお願いします。

##### 【参加者】

座ったままで失礼します。あすなろ大学の受講生です。それから、東地区文化センターの公民館の運営審議委員をやらせていただいています、〇〇といいます。

意見というかお願いなのですが、この政策1を見ますと、四つの施策が掲げられています。これを見ますと、基本的なこの施策の対象者は年少者ですよ。年少者が中心とした施策になっていまして、例えばシニアだとか社会人だとか、そういう生涯学習というか、社会教育の観点がちよっと見られないのではないかと思います。数年前の文科省の白書にも、生涯学習社会の実現を謳われています。従って、年少者の視点だけでなく、先程言いましたように、シニアとか社会人、義務教育を終えた方々、特に高齢者については人生経験が、自分で言うのも変ですけども割と豊かなので、それを、学習を通じて社会に貢献するという、そういう視点があってもいいのではないかと思いますので、是非、この視点を入れていただきたいと思います。以上です。

##### 【コンサルタント】

ありがとうございました。それでは市長、よろしくをお願いします。

##### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。今の御意見は、この政策1のところに生涯学習、シニアなどの生涯学習ということでしたが、それに関しては政策4の「文化スポーツ」というところで行っていかうと考えています。本市では、御存知だと思いますが、健康文化都市宣言をしています。そのような中で、より市民の皆さんに気軽に生涯学習をしていただけるような形を取っ

ていきたいとの思いの中で、この政策4のところ「文化スポーツ」ということで進めていきたいと考えています。御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他、御意見いかがでしょうか。それでは窓側の前の方、お願いします。マイクをお持ちします。

**【参加者】**

相模が丘に住んでいます〇〇と申します。義務教育のところ、一つ意見があるのですが、施策の方向性として児童生徒が楽しく生活できる環境づくり、それから地域とともにある学校づくりということで、それぞれ成果指標が児童生徒のそういう楽しいと思っている割合とかそういうところが書いてあるのですが、一つ気になるのが、先生方の今、特に義務教育、過重労働。かなり、先生は、特に中学校などは、部活の指導などで過酷な環境にあつて、要するに授業の本来のどういう授業を進めるかというようなことに対する時間なども、いろいろな事務作業に追われているということを、よく報道で耳にします。実際が座間市でどうなのかということまで、私、把握していませんけれども、先生がやはりすごく自分に、心に余裕があつて、やはりいろいろなものに触れるとか、そういう余裕があることが、やはり子供たちへの接し方ですとか、授業の充実につながると思います。ですから、成果指標として児童生徒について、それから地域と協力できる教職員の割合というのも非常に大事だと思うのですが、先生自身が自分をブラッシュアップして、常に余裕がある状態で本来の授業などに対する、本来自分がやらねばならないことに、あてがってられるようなことができているのかということも、是非、その指標の中に入れていただけたらいいのではないかと思います。以上です。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。それでは市長、よろしくお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。今、御指摘があつたとおり、先生方の過重労働ということは課題だと認識をしています。これは教育委員会になりますので、ちょっと私がお答えするのはふさわしくないところではありますが、今、事務処理の関係のシステムを入れて、働き方改革ということで、様々な取組は進めているところであります。例えば、LINEを使って出欠の連絡をできるようにしたりとか、あとDX化関係で、DX化を進めている先生方が取っ掛かりのところを準備したりで、逆に負担がかかっている可能性もあるのですが、そういったものをしっかり使いこなしていけるような環境になると、また先生方も少し負担が軽減される可能性はあるのかな、ということは思っていますし、今、頂いた御意見の視点も教育委員会にもお伝えをし

ながら、そういったことも含めて、先生が元気でないと子供たちに元気を与えられないと思いますので、先生方の労働環境の改善というところはやはり考えていかななくてはならない課題だと受け止めをさせていただいています。教育委員会にも今の御意見をお伝えしたいと思います。御意見頂きましてありがとうございます。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。また最後に全体を通してということで時間取っていますので、あとまた政策1の御意見等、何かありましたら最後のその時間にお願ひできればと思います。

それでは、続きまして政策2に移らせていただきます。政策2は「地域の魅力を高め、にぎわいのあるまちづくり」です。こちらの政策2について御意見のある方、挙手をお願いします。資料の5ページになりまして、「地域の魅力向上」「市民協働」また「産業振興」といった施策テーマになっています。いかがでしょうか。窓側の前の方お願いします。

#### 【参加者】

「市民協働」のところで、「市民等が主体的に地域活動を実践できるように」ということで、成果指標がコミセンの利用者数とあるのですが、一つ非常に今、危惧しているのは自治会なのです。加入率が非常に今下がってしまっていて、今の既存の自治会という枠組み、コミュニティが、本当に今、存続の危機。かなり高齢化が進んでいるけれども、若い世代が入らない。ですから、自治会に入っている方だけが市民ではない、ということはもちろんあるとは思うのですけれども、成果指標の中に、やはり自治会の今後はどうしたらいいのか。やはりいろいろな市民の声を聴くというときに、自治会という組織に対していろいろな問いかけがきているというのは、ちょっと私も実感しています。ですから、今この加入率が低い、既存のコミュニティの今後のこれから7年間ですか、5年度から12年度というこの中でその有り様はどうしたらいいかということも、是非この施策の中に組み入れていただきたいなというのは思います。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいまのお話は、市民協働の部分で特に自治会に関する課題と、それに関する成果指標の御意見だったかと思います。よろしくお願いします。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。自治会の加入率の課題については、このまちづくり懇談会の中でも各会場でやはり御意見をいただいているところです。今、座間市の自治会加入率は50%を切ってしまっていて、自治会の存続というものが大変危ぶまれる状況だということは、課題として認識をしています。市自連の皆さんと、この加入率を向上するためにどのようにしてい

ったら良いかということ、今も話し合いをしているところなのですが、さらにそういった話し合いをしながら、行政としてどういった支援ができるのかということは課題として認識をしていますので、御意見を受け止めさせていただきまして、その課題についても向き合いをしていきたいと思っています。以上です。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。それではその後ろの方、お願いします。

#### 【参加者】

「地域の魅力向上」というところですね。いろいろな経済とかの関係で、そう背伸びをたくさんしなくてもいいのではないかとは思うのですけれども、地域の魅力、子供たちに愛される郷土として、もう少し文化的なものの施設があったほうがいいかなとは思うのです。無理矢理作るというよりは、今の座間市にある昔からいろいろな使った物とかがあるというのは聞いていますので、ここの地域の人たちの、今までの生活などを感じられるような、そういう無理のない施設などを座間の教育の中に取り入れて、郷土愛みたいなものがもう少し持てるような座間市でもいいのかと思います。いろいろなところ、平塚とか他の地域へちょっと行ってみると、そういう少しは何か一つぐらいあるのです。美術館とか博物館とか。ですから、座間も小さいものでもいいですから、1個ぐらいあったほうがいいなと思っています。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいまの御意見、政策4にも少し関わってくるのかと思いますけれども、市長、いかがでしょうか。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。例えば、郷土資料館などの設立、開設といったようなことかなと捉えさせていただきました。おっしゃるとおり、市民の皆さんの郷土愛を高めていくという取組、シビックプライドを高めていくという取組は大変重要だと認識をしています。また、そのような中で、本市、元々郷土資料館が、以前はあったのですけれども、老朽化で取り壊しをした経過があります。そこにあった物を、今は各公民館のお部屋ですとか、学校にそういった物が今、納められているのですけれども、この郷土資料館等の開設というのは、私たちもずっと悲願をしているところです。教育委員会でも、検討委員会を立ち上げていただいて、その答申をいただきましたので、できる限りの、もちろん財政状況等もございますので、今御意見頂きましたとおり、あまり無理をするということではなく、本市に合った形で工夫をしながらそういったものを、できれば開設をしたいとの思いがあります。御意見を真摯に受け止めさせていただき、また今後も考えていきたいと思っています。ありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございました。その他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。こちらもまた何か思い付いた御意見等ありましたら、最後まとめの時に御意見いただければと思います。

御発言は、マイクをお願いします。

**【参加者】**

資料館は、今回のこのプランには入ってはいないのですね。資料館をこの7年間でどうしよう、こうしようというのは。

**【市長】**

この政策や施策という中で、ここに謳っていないからといってやらない、という話ではありません。この目標に向かって行うべき事業は展開を図っていくと考えています。

**【コンサルタント】**

よろしいでしょうか。それでは続きまして、政策3「安全安心で環境にやさしいまちづくり」に移ります。資料で言うと6ページになります。こちらの政策3につきまして御意見のある方、挙手をお願いします。いかがでしょうか。それでは前の方、お願いします。

**【参加者】**

ここの中の「防災・減災」の、予測できない災害に備えての、災害対応力強化のところの成果指標ですが、避難所運営委員会設置数を成果の指標とするということですが、今、自治会関係でその避難所運営委員会を作っていて、未設置の小中学校、市内の小中学校に限定すれば、未設置なのは四つだけなのですね。ですから、市内の小中が17校あって、未設置が4ですので、既に76%避難所運営委員会としては組織されています。ですから、成果指標がこれだけというのはちょっとどうなのかなとまず思います。それからコロナのことがあって、そもそも避難所に入れる人がすごく今限定されてきていますので、どちらかという一次避難所となっている所に入れないであふれる方のほうが多いので、そういう方で、家にとりあえずいられないという方はどうしたらいいのかな、ということも、あわせて考えることが、この災害対応力の強化につながると思いますので、ちょっと成果指標がこれだけというのはもうちょっと考えていただきたいなと思います。

**【コンサルタント】**

ありがとうございました。ただいま、「防災・減災」の部分の取組、あと成果指標に関連することだと思えます。よろしくをお願いします。

## 【市長】

ありがとうございます。「防災・減災」のところで、避難所運営委員会の設置率ということ成果指標にさせていただいています。また成果指標については、本日も御意見もいただいた中で今後さらに詰めていきたいと思っているところであります。

まず、避難所の考え方ですけれども、基本的にはこれは皆さんにも啓発をしているところですが、まずは自宅が、生活ができる状況であるならば、できる限り自宅で過ごしていただくように、常日頃から、1週間ぐらいの食料等を備蓄していただくというのが、まずは基本だと思っています。

避難所の生活というのは、大変ストレスも溜まることですし、犯罪などもやはり大変危惧をされているところがあります。集団生活で、本当にカーテンを1枚隔てて隣に他人さまがいるという生活に、なかなか私たちは慣れていないところもありますので、極力自宅で過ごせるように、ということがまずは災害時の基本だとは思っていますが、どのような大きな災害が来るか分かりませんので、当然避難所の運営ということもしっかりと訓練をしていかななくてはならないと考えています。市といたしましても、シェイクアウト訓練なども通しまして、また総合防災訓練や様々な取組を通して、避難所の運営等に準備をしているところでありますが、今、頂いた御意見も踏まえながら、また考えていきたいと思っています。御意見頂きましてありがとうございます。

## 【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、御意見いかがでしょうか。安全・安心な生活環境及び防災・減災、地球温暖化対策の推進、資源循環の推進、消防力の強化といった施策テーマになっています。よろしいでしょうか。

それでは続きまして、政策4に移っていきます。資料でいくと7ページです。政策4「健康に暮らせるまちづくり」です。この政策4について御意見のある方、挙手をお願いします。それでは真ん中の方、お願いします。

## 【参加者】

先程、文化の問題が出ていました。生涯教育とか、それから博物館、資料館の問題も出ていましたが、やはり座間市で一番今不足をしているのは、そういった文化面の施設、活動、これではないかと、こう思っています。従来から博物館ないし資料館という話はいろいろなところに出ていたと思いますが、この計画の中に具体的にまだはっきりした形で出ていないというのがいささか驚きまして、やはり郷土という、子供たちが、ここが自分のふるさとだと思うと。それで自分のうちのことはよく知っていると言うためには、きちんとした博物館ぐらいがあって、何も過去の資料でなくて、今日の座間市の姿でも十分そこでいろいろ勉強できるということが、老若男女を通じて必要なのではないかなと、こう思っています。

それと関連して、この欄だと思いますが地域活動の問題とも関連しますが、大和とかこういったところに行きますと、市民が集まって、そこでいろいろなサークルだとか会合をやる場がかなり充実をしていると思います。それに比べて、この座間市は残念ながらほとんどないですね。たまにサニープレイスなんかでも、いろいろ満員で借りられないというような状況で、こういった文化面の施設をいろいろな形で是非考えていただきたい。やはりそこをちょっと軽視しているのではないかなと思うのは、「文化スポーツ」で一括りにして政策の中で位置付けていますね。やはり文化は文化、健康増進するスポーツはスポーツと、大きな区割りにして強く意識して考えていただきたいと。お願いします。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。市長、いかがでしょうか。

#### 【市長】

貴重な御意見頂きましてありがとうございます。まず、文化面の施設というところで申しますと、本市では公民館や文化センターというものもありまして、本市の社会教育や生涯学習というところは、大変先進的に取り組まれてきた部分があると認識をしています。先程、あすなろ大学さんの取組もちょっとお話がありましたが、あすなろ大学などの取組は、生涯学習という部分で大変先進的な取組であると思っています。私も、あすなろ大学さんの活動を見てとても感じたのは、男女の区別をしてはいけないかもしれませんが、比較的、リタイアされた高齢男性が、地域の中で活動というのがなかなかしづらい方も、中には結構いらっしゃる割合が多いのかなと。女性は日頃から地域の中で顔見知りの方たちがいて話をするということで、割と出やすいのですけれども、男性の方が仕事をリタイアした後の活動する場というのがなかなか難しい、心理的にも難しいのかなと思っています。そのような中で、あすなろ大学さんなど、それぞれの文化センターでも独自の事業を展開していただいているのですが、そういった取組の中で、大変参加していただきやすいような形も取っています。そういったものがさらに地域の中で広がりを見せてくれたらいいなという考えも含めて、この「文化スポーツ」ということで今回考えさせていただきました。とにかく、一生涯、市民の皆さんが健康や文化というものに積極的に触れられるような機会を、市としては提供をしていく、また、市民の皆さんが独自で動かれているところのサポートをしていくといったことを考えていきたいと思っています。

よく御存知だと思いますが、市民活動サポートセンターなどもありまして、市民活動、大変積極的に行っていると思います。緑ヶ丘はコミュニティセンターがないのですけれども、各地区にコミュニティセンターなどを設置させていただいて、その中でサークル活動なども盛んに行われていると思っていますが、御意見はしっかり受け止めさせていただきたいと思えます。



公共施設に関しましては、公共施設の再整備計画というものを現在策定しています。ですが、公共施設の床面積の半分を占めている小中学校の再整備の計画というのがまだ本市は立てられていませんでしたので、本年度予算を取りまして、来年度にそういった方向性を策定していくようにしています。その小中学校がかなり老朽化をしまして、これは本当に、一刻も早く整備していかなければいけないと思っていますので、そういったものも踏まえながら、市民の皆さんが、どのような形で公共施設を整備していったら、より使いやすい公共施設になっていくかということも考えながら、行っていきたいと思います。貴重な御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。それでは後ろの方、お願いします。

**【参加者】**

西栗原の〇〇といいます。ちょっとお願いなのですが、私、医療関係で健康診断だとか自分のチェックアップとかいろいろとやっているのですが、座間市外なのです。そうしますと、座間市の医療のサポートが受けられないということとか、それと、予防接種にしても何にしても座間市の指定のところに行きなさい、という御案内なのですが、非常に私もかかりつけ医院に20年くらい通ってまして、そこに私のデータが全部あるので、できればそういうところの融通が利くように、特にマイナンバーカードの健康保険証も入るようになりましたよね。そういうのをうまく利用して、もう少し拡大するような方向で検討していただきたいと思います。いかがでしょうか。

**【コンサルタント】**

それでは市長、よろしくお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。そういった御意見もこれまでもいただいていますので、御意見を受け止めさせていただきまして、システム的にできるのかといったところもあるかと思っていますので、広域連携的な形でできることがあるかどうかというところは、検討させていただきたいと思います。御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

その他、御意見いかがでしょうか。それではこちら、入り口側の前の方、お願いします。

**【参加者】**

私は、いつの間にか高齢者になってまして、実は40年ぐらい前からですかね、近くにある

公園に毎朝運動を兼ねて40年近く通っているわけですが、最近やはり年齢のためか、なかなか体が昔のように動かなくて。いろいろ考えていまして、体育館にトレーニングセンターみたいなものがありますね。そういう設備は、私も若いときは行きましたけど、若い人を中心にそういう設備が整っていまして、70前後の人間が行って一人前にできるかというのと、とてもできる状態ではないということを考えると、これからの高齢化社会を考えた場合に、そういう年寄りのためなのか、年配の人のためのそういう施設というのか、トレーニングセンターみたいなものが座間にも必要になってくるのではないかなと思います。

それと関連して、少し大きめの公園に年配者のための遊び場というのか、遊具ですかね、行けば楽しく物が使えて交流ができるというようなものがあってもいいのではないかなというのを最近、かにが沢公園を散歩していてよく思います。その辺、何か施策に入れていただければと思います。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。市長、いかがでしょうか。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。公園などに、例えば健康遊具など設置というような御意見、また体育館でのトレーニングルームで高齢の方も使いやすいようにといった御意見かと思えます。体育館のトレーニングルームの状況については、今頂きました御意見を財団に伝えたいと思います。財団が指定管理をしていますので、財団に伝えさせていただきます。

また、公園の健康遊具でありますけれども、体育館のスカイアリーナの裏手にあります公園では、健康遊具、大人の方も使える健康遊具が設置されており、市内のいろいろなところでそういったものを設置している公園もありますが、今頂きました御意見を参考にさせていただきながら、そういった健康遊具が設置できる場所は、またできる限り増やしていくようなことで考えていきたいと思っています。御意見頂きましてありがとうございます。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。10分ちょっと経過いたしましたけど、先程、前の方が手を挙げられていましたのでお願いします。

#### 【参加者】

先程、市長から、あすなろ大学の紹介をしていただいたので、その辺でちょっと意見ではないのですが、郷土ということについてお知らせしておきたいなと思うのです。あすなろ大学で先程男性が多いというお話、男性が65%ぐらいの比率で占めているのですけれども、入学動機というのを数年前に調べたことがあるのですが、その入学動機、いろいろありますけれども、一番大きいのが、座間市という郷土を知りたい、というリクエストが一番多かったのです。2番目に、

男性が多いものですから、仲間がいないので仲間を作りたいという。これがナンバーワンとナンバーツーの入学動機です。何を申し上げたいかという、要するに、市民の郷土を知りたいというニーズが相当強いということですね。先程、いくつかの御意見がありましたけれども、私もふるさとガイドの会に入っているのですけれども、ふるさとガイドの会で年何回かふるさとを案内する募集をしたとすれば、20人ぐらいが限度なのです、まちを歩きますので。そうすると、どうしても人数が限られてしまうということで、ふるさとを知りたいという、そういうガイドの申し込みというのは、結構多いということも一つ現実としてあるのですね。そういう意味で言いますと、先程、いくつか御意見の中で、郷土資料館とか文化財なんかものすごく多いのですね。だからそういう文化財みたいなものをやはり市民が目に触れるという機会を、やはり是非とも作ってもらいたいと思います。追加の発言です。ありがとうございます。

**【コンサルタント】**

今の追加の御意見ということで承ってよろしいですか。それでは、お願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。また、あすなろ大学さんで取っていただいたアンケートというの、今後の施策を考えていく上で大変参考になると思いました。

本市では教育現場で申しますと、子供たち、副読本というのがありまして、『郷土の先人に学ぶ』という本に、例えば幼年会、本市は幼年会の取組が行われていたわけですがけれども、その幼年会の活動ですとか、医師の庵先生という方のお話などが掲載されています。

本市の歴史について、大変興味深いものがたくさんあるなと私も思っているのですが、なかなか知られていないというところがありますので、様々な形で、例えばデータとして皆さんに見ていただくような形も取れるでしょうし、どのようにしたら市民の方々にこの本市の誇れる歴史をお伝えできるかということは今後とも模索をしていきたいと思っています。貴重な御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。時間の関係上、先程、手を挙げられましたけども、他の政策にも時間を取りたいので、最後、まとめの時に御準備いただければと思います。よろしくお願いします。

それでは続きまして、政策5「共に認め合い、支え合うまちづくり」ということで資料の8ページです。こちらの政策5について御意見ある方、挙手をお願いします。それでは真ん中の前の方、お願いします。

**【参加者】**

入谷東4丁目に35年ぐらい、座間に家を構えて35年経ちますけども、〇〇と申します。

今つくづく思うのは、元気な高齢者、私の周りには大変多く的高齢者がいます。デイサービスに行く方とか、おうちにヘルパーさんが来て、お買い物とかお掃除とか、という方々が多いのですが、それ以外に元気な高齢者がかなりいるのですよ。この人たちと、どう私は関わっているか。高齢者のおうちに行くと、一人ぼっちで元気でお過ごしの方が多いたのですが、「2日もしゃべらないと、言葉を忘れるのだよ、おまえ。」とそう言うのです。僕は前からお話ししているけれど、コミセンとか老人憩いの家は、座間市にはかなりあります。でも、私の住んでいる入谷東4丁目には、たまたまそういう施設がないのです。児童館はあります。児童館は、水曜が休み、月・火・木・金も午前中しか使えない。しかも、うちだけが使うわけではなくて、その地域とか、それ以外の地域の人たちが毎月1日に予約を取るのですが、だから全部自分のところで占有できない。今、僕が一番、心も小さいし大きいこと言えないけれども、近くの所に。うちのほうは山坂多いのですね。老人（憩い）の家へ行けばいいのではないか、コミセンへ行けばいいのではないか。僕、高齢者と言っているのは、70代の人、前半の人のことを言っているわけではないのです。80代以降の人たち。しかも元気でやっている、頑張っている、そういう人たちとちょっと集まってお話しできて会話ができて、女の人が一番何をしたい、といったら、おしゃべりがしたいのと、男の人は、みんなの顔を見たいのだと。そうすると俺も元気になるから。ちょっと将棋も指したい。そういうちょっとした場が欲しい。それで、とんでもないことを言うけども、市長に。うちのそばに児童館がある。児童館は、昔うちの地域の人たちの支署だったけれど、管理できなかったから市役所にお納めして管理してもらって、あそこに児童館ができたのだと思う。前は、児童館は2階建ての木造で、うちの地域ではみんな自由に使えた。今は、一切それはできない。子供第一優先ですから。だから、あそこの空き地に5坪でも6坪でも7坪でもいいから、プレハブの中古のあれを持ってきて、あそこにわれわれの、元気な高齢者、80歳過ぎの高齢者の、お話を聴いたり将棋を指したり、近場に、近場にだよ、そういうのが欲しいな。だから、今年の予算が、一般会計が430億。民生費が51%。これは民生費といっても、年寄りに使うわけではないのだから。子供にも使うし、ちょっと非常に今座間市も格差が多くなってきた。幼稚園も、左団扇で生活できる人もいるし、毎日どうやって買い物しようかなとか、なるべく安いところ行こうかな、そういう人たちがいろいろいる。目の前にいる人たちを元気で長生きさせて、健康保険もあまり使わずに、いろいろデイサービスも使わないでいかれるように、僕はそういう場を使って皆さんを、元気な地域にしたい。本年度は無理でしょうけど、僕らが元気なうちに、是非市長、考えてよ。お願いします。以上。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。では市長、よろしくお願いします。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。やはり、ご高齢になって家から出るということが、

とても大切だと思っています。外に出るのに、やはり身ぎれいにするとか、支度を調べて、そして出た先で知り合いの方と顔を合わせてお話しができる、そういった環境はとても健康に長生きをしていける秘訣だと思っています。先程申し上げましたが、今、本市では公共施設の再整備などもしています。どのようにしたら地域の皆さんが利用しやすい公共施設になるかということは、しっかり考えていきたいと思っていますし、また御活用いただいています、民間のところでの、例えばあるホールを使ってもいいですよといったようなお声もありますので、そういったものも活用させていただけるところは活用し、連携をしながら皆さんが集まれるような場所の確保につなげていきたいと考えています。貴重な御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他、御意見いかがでしょうか。それでは入り口側の後ろの方、お願いします。

**【参加者】**

若者を増やすのが一番だと思っているのです。で、若者を増やすするには、座間市に大学を誘致するのが一番いいと思っているのです。そうすると、学習を教える学生も増えるし、ボランティアももちろん増えるわけですね。そういう提案をしたいなと前々から思っていたのですが、今日初めてお願いしておきたいと思います。

それから、今のこの政策5のところは福祉関係なので、民生委員としてお願いしたいのですが、この福祉のところは民生委員がほとんど関わるというわけですね。実際のプランを立てるときに、これはどういう具合に市の組織を変えて、どこの部でどういうことをやるのか、今の体制を変えていく予定なのかということもちょっとお尋ねしたいのと、民生委員は主任児童委員と児童委員と両方あって、主任児童委員は児童専門ということになっているのですが、民生委員は年配の方ということになっているのですけども、それを一つの部で管理するのはちょっと限界が来ているのではないかな、という気がするのです。ですから、是非この具体的なプランの中には、民生委員の立つ位置というものを、もう少し鮮明に入れていただきたいなというのをお願いしたいと思います。以上です。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。それでは市長、よろしくお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。まず、大学の誘致というところですけども、今、大学も少子化の問題で生き残れるところがどのぐらいあるか、といったような課題もあります。大学を本市に持ってくるというのはなかなか難しいのかなという感触はありますが、ただ、若い

方を増やしていきたいというのは当然あります。若い方を増やすためには、やはり教育が、皆さんが座間で教育を受けたいと思えるような教育にしていく、特徴を持った教育にしていくということが重要だと思っています。本市は、本当に素直で素朴な子供たちが多いのです。私も、自分の子供が4人とも本市の公立の小中学校でお世話になりましたが、とても素直に育ってくれたなと思っています。そういった本市の教育の素晴らしいところをもっとPRをしながら、さらに教育行政が力を入れられるような環境を整えていくのが、私たち行政の仕事だと思っていますので、そういった視点も踏まえながら、今後取組を進めていきたいと思っています。

それから地域福祉の関係で、民生委員の方々の立つ位置というところですが、詳細なところは、当然、地域福祉計画なども含めながら、今後のあり方については考えていきたいと思っています。大きく何か変わるというところは、今のところは考えてはいないのですが、より皆さんが活動しやすいような形にできたらと思っています。地域をどのように今後皆さんと共に創り上げていくかということは、大変課題だと思っていますので、また随時御意見等も頂けたらと思いますので、よろしくをお願いします。御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。それではこの政策、最後よろしくをお願いします。

**【参加者】**

今の民生委員ですけど、こども政策庁、というのですかね、新しくできますよね。それとの関係も、今後絡んでくるのではないかと思うのですよね。ですから、是非、先程言われたように、われわれの立ち位置ですかね。どちらのほうを優先すればいいとか、そういう迷いが出ないようにしていただければと思いますので、お願いをしておきたいと思います。よろしくをお願いします。

**【コンサルタント】**

ではこちら、よろしくをお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。その辺りは、担当とも、今頂きました御意見を踏まえて、詰めていきたいと思っています。ありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他、あるかもしれませんが、時間の都合上、次の政策に移らせていただきまして、また最後全体を通しての時に何かあれば御発言いただければと思います。

それでは、続いての政策6です。「緑あふれる快適なまちづくり」資料の9ページです。こちらの政策6につきまして、御意見のある方、挙手をお願いします。それでは、窓側の前から2番目の方、お願いします。

**【参加者】**

入谷4丁目の〇〇と申します。公共施設の再構築ということで市長さんがおっしゃられていたのですが、公共施設に当たるかどうかは分からないのですが、市役所の東側の横の、やまちゃん食堂の前の花壇のようなスペース、お花が時々替えられているのですけれども、あまり人が入っている様子が見受けられないのです。最近、やまちゃん食堂にも子連れの方が来ますし、私もよくあの辺をちょっと行くのですが、ちょっと座りたいな、と思うと、この間も花壇の横の辺りを通ったら、座っていいのかどうかはよく分からないような場所だったものですから、そのまま通り過ぎてしまったのです。せっかく、あまり広くないスペースですけれども、やはり若い人というか、ちょっと寄り添えるような、市役所に来て、ちょっとお休みできるような所にして欲しいと思っていますが、いかがでしょうか。

**【コンサルタント】**

それでは市長、よろしくをお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。市役所のちょうど裏手に当たる、市民活動サポートセンターなどの隣のあの花壇のスペースのことをおっしゃっているかと思います。ちょうど昨年、市制施行50周年ということもあったので、あそこに50という花文字を職員で植えていまして、大変きれいにしているのので、皆さんなかなかあそこまで行かれないのもったいないよね、ということで、市役所の正面玄関の所に、どんな花が今植わっていて見頃ですよ、という案内を貼っておくようにはしたのですが、今頂きました御意見をまた担当に伝えて、何か工夫できるところがありましたら取組をしたいと思っています。御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他、御意見いかがでしょうか。その隣の方、お願いします。

**【参加者】**

入谷東4丁目の〇〇と申します。私の家は個人住宅ですが、その周りに中規模のマンションと、個人経営しているアパートと、大きな介護施設があるような場所なのですけれども、ああいう大きな建物を建てる時には、提供公園とか緑地を確保するとかいう法律があると思うのです。それは確保しているのですね、そういう法律になっていますから。ところが、そこに草が生えたら、

こういう除草剤を持ってきまして、撒いてくのです。で、それをみんなそんな形でやっていて、一つ大きな所はやめてくださったのですけれども、中規模のマンションとか個人でやっているアパートの周りは、今緑がきれいな時期にその除草剤のために枯れているのです。こういうふうを感じる人がどれだけいるか分からないのですが、こういう緑豊かな季節に、そこが無残に枯れているというのは、決して市街化整備とか緑地の快適なまちづくりとは思えないのです。そういうことが、子供たちにとっても、そういう自然に逆行したようなやり方ですか、そういうことが本当に教育的にもいいのかどうかというのを思いますし、ですから、きっとそういうアパート経営とか、そういう人たちにとっては利益のために一番簡単な方法を取っているかもしれませんが、市として、美しい緑というのをするのでしたら、そのこの辺りをきちんと法律化して、そういう緑地の確保をするとともに、その自然環境を良いものとしてちゃんと管理するよというように、そういう規定を作らないと、とにかく一番簡単な方法で薬品を撒いていくということが止められないな、と思っています。

それで、ここに上下水道のところも書いてありますけど、座間市は地下水を飲んでいるという素晴らしいところなのだよ、ということで、私も自慢なわけですがけれども、みんなで何と言いますか、除草剤をいろいろなところで撒いたときに、その地下水のきれいさというのは確保できるのかどうか、というのも、すごくそれを見ていて感じるのです。ですからその辺は、いいまちづくりという大きなテーマの中にこの除草剤のことはきちんと入れまして、市としてきちんと対策を取っていただきたいなと思っています。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。市長、いかがでしょうか。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。除草剤の使用についてということかと思えます。言っていたいただいた土地が、個人の所有のものなのか公共のものなのかということでも、市として関わりができるかどうかということはあると思えます。個人の所有のものに対して、そういった規制を掛けるのはなかなか難しいかなと今は感じているところであります。しかし、御意見頂きましたので、そういったどこまで行政ができるかということでは当然あると思えますが、一つの御意見として捉えさせていただきたいと思えます。ありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。それでは入り口側の前の方、お願いします。

**【参加者】**

先程名前を言わなかったですけど、相武台4丁目の〇〇といいます。都市計画のところでの話



ですが、都市計画道路というのがだいぶ前から決まっているところがあって、相武台にもそれがあるわけですが、私の記憶では、もう40年も50年も計画道路が図面に載っているだけで、何の具体的な方法というか、そういう説明もなしに今まで図面に載っているだけ、という、これは非常にまずいことだと思うのです。必要性があって計画道路というのはできているわけだから、できれば、なぜできないのか、やるためにはどうするのか、具体的な工程などを含めて、先頭に立って動くような方を市の中で決めていただいて、又は外部の専門家を依頼して、どうしたらいいのかということをやすべきだなと思っていて、そこがちょっとお願いです。

それからもう一つ、今、座架依橋から南林間までの道路が一部分だけ整備されていますが、朝晩の混み具合が非常に多くなっているのです。今であの状態ですから、これから全部整備されたときに、今混んでいるところがどうなってしまうのだろうか、整備した後の、車の交通の流れまで考えて、県も市も動いていただきたいなと思っています。

それからもう一つ、関東大震災の時ですかね、都内で火事が起きたときに、緑地化された公園の中の、空気の温度が低かったために、比較的人の命が助かったという話を以前も聞いたことありまして、これから30年ぐらいの間に7割8割地震が来るだろう、とよくニュースなんかで聞いたことがあるのですが、座間でも緑地を作るときの防災のことも考えた木の植え方、緑地化というものも十分に考えていただきたいなと思っています。今様子を見ますと、雰囲気だけ良くするための緑地、というようなことをよく感じますので、あくまでも雰囲気のいいのも大事なのですけど、大きな地震があったときの、防火の面の防災ですね、これをよく考えた上での植林、植栽計画ですかね、それをお願いしたいと思っています。以上です。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。三つ御意見あったかと思えます。都市計画道路の関係、それと渋滞の問題。あとは災害に強い緑地の確保といった課題だったかと思えます。よろしくお願いします。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。まず都市計画道路についてですが、本市では都市計画道路が特に今整備を進めている南林間線や二ツ塚線というところがありますが、やっと今ここで、もう少しで完成ができるのではないかという見通しが立ってきたところです。その計画ができてから何十年も御指摘のとおり経ってしまったわけですが、やはり地権者の方たちの御理解なども含めて地道に交渉をして進めてきている経過があります。それぞれの都市計画道路で、本市の場合はやはり、まず先に道路が整備をしてということではなく、家が先に建ってしまうということがありますので、その整備をしていくのに交渉等が大変時間がかかっているという事情があるという、全般的にそういった事情があると思えますが、計画に沿ってできるだけ進めている、ということはありません。個別な案件は、もしよろしかったら後で担当にも問い合わせ

をしていただけたらと思います。また、南林間線に関しましては、今整備を進めているところですが、その先の渋滞、厚木の側道のところの辺りとか、座架依橋など。

**【参加者】**

座架依橋近辺と座間中の小池大橋も、朝晩は非常に混むようになっています。

**【市長】**

今、頂いた御意見も担当に伝え、その辺りについてまた考えていきたいと思っています。

それから地震や防災のことも考えて、緑地の整備を、という御意見でした。本市のこの次期総合計画は、今、国で「国土強靱化地域計画というものを各自治体にも策定するように」ということとされています。その国土強靱化地域計画も織り込みながら、この計画を策定していきたいと考えていますので、そういった視点も含めながら、今後進めていきたいと思っています。御意見頂きましてありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。時間の関係もありますので、施策6はここまでにしめて、追加があればまた最後、御意見いただければと思います。

続きまして政策7「行財政運営」に移ります。資料の10ページの内容になっています。この政策などについて御意見のある方、挙手をお願いします。それでは真ん中の方、よろしくお願いします。

**【参加者】**

先程やはり名前、言い忘れまして、緑ヶ丘の〇〇と申します。やはり行政も一つの企業体のようなもので、収支が賸っていく中で収を増やすことによって、いろいろな活動の充実を図っていくという形になるかと思いますが、そういう意味でも、ここの財政運営のところなのですが、ますます福祉とか何かに費用が掛かる中で、今後の財政運用の収をどういうふうに図っていくか。このことについて、どういうふうに今現在、考えていらっしゃるか、一端を述べていただければと思います。

**【コンサルタント】**

市長、よろしくお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。今、おっしゃっていただいたとおり、収入を増やしていくというのは、大変課題だと思っていますし、また、これまでの市民の皆さん方からの御意

見の中でも、そういった視点をしっかりと取り入れて欲しいという御意見を頂いています。例えばですが、本年度からふるさと納税の返礼品を始めます。それは地域の産業の活性化という視点でこの取組を始めるわけではありますが、こういったことをきっかけに、座間の誇れる産業について、市外の方々などにも知っていただく機会になればと思っています。また今、ネット販売がだいぶ主流になってきているので、そういったものにも活用していただけたらと考えています。また本市は人口密度が大変高いので、これ以上人を呼び込むというよりは、どちらかという与交流人口を増やしていくことを考えていけたらと思っています。交流人口を増やす中で、本市で消費活動していただけたらとも思っています。これまでも、大凧まつりやひまわりまつりといった大変多くの市外からの観光のお客さまに来ていただくような取組をしているのですが、今後もさらにそういった観光事業などを、行政のみではなく民間の企業などともコラボレーションを図って、その辺りを活性化し、来ていただいた方がお金を落とす仕組みも作っていかなくてはならないと思っています。そういった創意工夫ができればと思っています。また、先程もお話をさせていただきましたが、若い世代の方たちにまちに住んでいただくというのは、今後大きな課題だと思っていますので、教育の充実を図り、子育てしやすいまちというのは、若い世代が住みやすくなると思っていますので、そういったこと、また、高齢の方たちも健康文化都市ということで、元気な時間を長く過ごしていただけるような仕組みづくりをしていけたらと考えています。以上です。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、政策7について御意見いかがでしょうか。よろしいですか。それでは、最後に全体を通してということで、総括的な意見も含めて時間を取りたいと思います。先程、政策5の時に手を挙げていただいた前の方、よろしくお願いします。

#### 【参加者】

入谷3丁目の〇〇と申します。この前の11月の時にもお願いしたのですが、私は入谷3丁目なのですが、芹沢公園で青空サロンをさせていただいています。先程、お隣の方とかあちらの方も、高齢者の集まる場所がない、とおっしゃっていましたが、その高齢者の集まりをやっています。今までずっと北管理棟を使わせていただいていたのですが、そこを使うことが、何か公園で休憩なさる方の邪魔になるからというので、「中は使わないように」と言われたものですから、他の場所を探したのですが、なかなか他の場所が見つからなくて、近くの自治会館というところをお借りして何回かしたのですが、北管理棟よりもっと狭くて、もっと天井が低くて、密になってしまうのです。困ったなと思っていたら、やはりそこも駄目と言われて、また結局、北管理棟の外で、椅子を出してやっているのですが、雨が降ると駄目になってしまうし、なかなかうまくいかないのですよね。でも皆さん、やはり先程おっしゃっていた方と同じで、会うことが楽しい。ここへ通ってくるのが運動になるし、みんなの顔を見てお話しできれば元気をもたらえるということも、いつもおっしゃるのですよね。しばらくお休

みしていた方がいらっしゃったときに、もう90歳になるのに、こんな年配の者がここに入って皆さんの邪魔になるかしらと思っているのだけれども、うちにいても何にもすることないから、寝転がって天井を見ているだけなのですよ、とおっしゃるから、しっかり歩けるしお話もできるしお元気だから、そのお元気を皆さんに分けてあげて、皆さんの励みになるから是非いらしてください、とお願いしていたのですけれども、しばらく様子がないと思ったら、先日亡くなられた、ということもあって、ちょっと顔が見えないなと思うと、やはり病気になって入院されたりとか手術されたりとか、そういう状態なのですね。やはり元気で通っていらっしゃれるということが、とっていいことだと思うのです。内容は、歌ったり、公園の中をウォーキングしたり、それから私が神奈川県のアールフレイル健康推進委員という資格を一応頂いて、お口の体操をしています。そういうこともあるし、ラジオ体操とか早口言葉とかいろいろやっています。今回、神奈川県健康増進課と医師会の方に、普段の活動風景を動画に撮って送ってくださいと言われたので、青空サロンの方とその口の体操をしているところを「グー・パー・ぐるぐる・ごっくん・べー」というものなのですが、それとってもコンパクトによくまとまっていて、神奈川県などがお勧めなのです。それを送ったら、県のホームページから、一応載せるというので、青空サロンのことを皆さんに知っていただきたいなと思って出したのです。YouTubeにも出しているだけで、そのやり方をちゃんとお話ししながら、皆さんと一緒にやっていますので、口も筋肉でできているのです。だから、口が衰えると体が駄目になってきてしまう。飲み込んだり、かんだり、むせたり、という弊害が出てきます、口が衰えると。それで、滑舌も悪くなる。声が出にくくなる、とさっきおっしゃって、お話しができなくなる方がいらしゃるとおっしゃっていましたが、声も出にくくなります。そういうのを防ぐために、お口の体操というのは、とっても大切と今言われているのですけれども、よろしかったら簡単に探す方法は、「グー青空サロン」で、YouTubeで見られますので、是非、お年寄りの方とか健康に不安のある方、その体操をなさっていただきたいと思います。

話が逸れましたけれども、先程入谷で高齢者が集まる場所がないとおっしゃっていました。その青空サロンの部屋を探すに当たり、11月の時にもお話ししましたが、SOMPOラヴィーレという近くの高齢者施設で、いいお部屋が、とっても立派なお部屋があつて、そこをお使ください、と言われたのですけれども、何しろ青空サロンは芹沢公園のほうですから、通い切れない。そこまで遠すぎて駄目だ、ということで駄目になったのですけれども、でも、ちょっとあまりにいいお部屋使わせてくださるといふありがたいお話なので、私たちスタッフも相談して、この入谷3丁目の近くにも、私もそうなのですが、高齢者がいっぱいいるのですよね。そういうところ欲しいなと思っていたのですから、お手伝いできるという外の方も入れる予定だとおっしゃっていたので、お手伝いさせてくださいとお願いして、12月に1回、中の方たちだけで、歌ったり体操したりという、青空サロンでやっているようなことをしたのです。そしたら、その後コロナになってしまったものから、ちょっと中断してしまって、その後は続いてない

のですが、できれば近くの方も来ていただいて、そういう皆さまが集まる場所というのにしたいというお話でした。だから、そのうちできると思います。コロナが落ち着けば。

**【コンサルタント】**

御意見としては、そういった青空サロン活動の機会であるとか、そういった場所とか、そういったことに関するいろいろなお考えとか支援ということによろしいでしょうか。簡潔にすみません、お願いします。

**【参加者】**

場所なのでですけど、やはり困ってしまっていて、雨になってしまうとできないので。それでその動画の件ですけど、DVDも頂いて、その際に、「私たちは今後も皆さんの活動を応援しています」と神奈川県健康増進課の方が入れてくださっているの、是非座間市の方にも応援していただきたいと思います。切に。よろしくお願いします。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。それでは、市長、よろしくお願いします。

**【市長】**

御意見頂きましてありがとうございます。また日頃より青空サロンでしょうか、様々なオーラルフレイルの推進などをしていただきまして、本当にありがとうございます。今、お話があったとおり、オーラルフレイルの啓発は大変重要なことだと思っていますので、そういった研修を受けた方たちが、市内にいらっしゃいますので、地域サロンなど、また地区社協などとの連携を深めていけたらと思っています。そして、場所のことですけれども、青空サロンのことは他の会場でも御意見を頂きました。公園というところはなかなか他の利用者の方もいるので、特にコロナの時ですと、大きな声を出していると苦情が入って、その苦情の対応を市の職員がしているというような状況もあります。ですから、今後はできる限り市民の皆さんと公園の管理等、進めていけたら、市民の皆さんとともに管理ができるような方法を模索できたらと思っています。また、そういった御協力もいただけたらと思いますし、市民が使わなくなる公園というのが一番良くないと思っていますので、市民の皆さんがフルに活用ができるような公園。使う市民の方たちでしっかりと話し合いをされて、皆さんが納得いくような使い方ができれば一番よろしいと思っていますので、そのような仕組みづくりなども考えていけたらと思っています。御意見、受け止めます。ありがとうございます。

**【コンサルタント】**

ありがとうございます。その他、全体を通してということで御意見ある方、いらっしゃいます

でしょうか。それでは真ん中の後ろの方、お願いします。

#### 【参加者】

相模が丘の〇〇と申しますが、私は空き家対策について市長のお考えをお伺いしたいと思うのですが、先程も相模が丘の〇〇さんからお話がありまして、自治会加入率の促進ということもお話がありました。今、市内を見ますと非常に空き家が多いわけですね。そのような空き家に対する対策というものを、行政としてお持ちになっているのか、どのような指導をされているのか、これからされようとしているのか。

というのは、市長がこのふるさとでの今後のことを考えて、お礼の品物を出すような考えも持っていられるというその前に、この座間に住んでいてここから離れてしまったお子さんたちが、実家を見ない。要するに、空き家にしてしまっているというような方が非常に多いわけなのです。それで、空き家にしておくと物騒で、火災というものも非常に厳しい。そういう中で、行政として空き家対策をどのように考えていくのか。そして空き家対策、今市内にどのくらいあるのか把握されているのだったら、教えていただきたい。そしてそこに新たに人を誘致して、そうして安い家賃でもいいのではないかと。

ふるさと、今は田舎のほうへ行きますと、空き家対策として都会から皆さんを郷土に呼び入れている。その施策が非常に多いわけですね。そうしますと、自然にそのような形が、座間に住んでいただければ自治会の加入率も上がってくるのではないかなと、私自身そのように考えているのですが、市長のお考えをお聞かせいただきたいと思います。

#### 【コンサルタント】

それでは市長、よろしくお願いします。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。空き家の対策については、議会などでも話題にあがっていきまして、今、本市としても空き家の対策をどのようにしていったらいいかということの内部的に検討しているところです。空き家対策の審議をするような組織体の設立に向けて準備を進めているところです。そういう中で、空き家をどのように有効に活用していけるか、行政として何ができるか、ということについては、そういった協議体を通して話し合いを進めていきたいと思っています。今、たまたま本市は状況も地域的な場所的な問題もあって、人口が微増している状況はありますが、おっしゃるとおり空き家は増えてきたな、というのは私も感じているところでもありますので、空き家をやはりしっかりと管理していただくといった仕組みづくりや、また有効に活用ができるようなことをしていかななくてはならないということは課題として感じていますので、今後、取組を考えていきたいと思っています。以上です。具体的な数字は申し訳ないです、今ちょっと分からないです。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。それでは真ん中の方、お願いします。

#### 【参加者】

立野台の〇〇と申します。今日の政策ですか、全部拝見して、説明とか伺って全体的に考えていることと、あと普段から私が考えていることなのですけれども、とても危惧していることがあって、例えば今日この会場にどのくらい、先程来、話のあった子育てをしている人たちとか、そういう働き盛りの人とか、そういう人たちがいるのかなと。今日のみならず、この意見交換が10日の火曜日から来週月曜まで全部で5回行われると思うのです。オンラインも含めてですね。オンラインは別なのかな。そういったところで、どの程度そういう若い人たちが意見を持ってきてくれたのか、その辺をきちんと捉えて、是非政策に反映させていただきたいなと思っています。恐らく、私が考えるに、きっとこういう席にあまり出てこないと思うのです、そもそも。だとすると一番いいのは、市役所の中にはそれこそ60歳から新卒、卒業したての人たちまで一番きめ細かく各年代がいらっしやると思います。ですから、是非役所の中で、まず各部で若い人たち、それから一生懸命子供を育てている人たち、こういった人たちの意見をよく聴いていただいて、是非政策に反映させていただきたいなと思っています。それでないと、きっといろいろな組織、先程来、出ている自治会ですとか、地区の問題、そういったところに次の世代の人たちが加わってくれないのではないかなと思います。それが、ひいては今ほどお話があったように、ここで育った人たちも外へ出て行って、親が亡くなっても戻ってこない、空き家になってしまう、そういったところにもつながると思うので、是非、まずは庁内の若い人たちの声に耳を傾けていただきたいと思います。以上です。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。市長、よろしくお願いします。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。若い世代の意見の反映ということだと思います。この次期総合計画を策定するに当たりまして、まず庁内の、若い世代の市役所に勤めて間もない職員から、本市のイメージ等の御意見は頂き、それからLINEでのアンケート調査や、特に今回イオンで行ったポスターセッションで、すごく多世代の方たちに御参加をいただけたなということを感じています。なかなか、おっしゃったとおり、若い世代の方にこういったまちづくりのこと、また市政のことに参加をしていただくというのがなかなか難しいところがありますが、市内多くのボランティア団体などもありますので、そういったボランティア団体なども含めて当然団体にもお声掛けをして、御意見は伺っているところですが、さらに裾野が広げられるような、こ

れからこの次期総合計画は素案を策定しましてパブリックコメントをいただいてという段階を踏んでいくわけですけれども、今後も若い世代の方たちにも参加していただきやすいような形で工夫をしていきたいと当然思っています。また、何かこれまでやってきたことを、少し切り口を変えるだけでも参加される方たちが変わってくるという、ニーズが増えたり世代が変わったりということは、私自身も経験をしていますので、何かそういった良い御意見等ございましたら、また頂ければと思いますし、様々な取組、例えば学校などで子供たちの意見を聴いたりということも可能性としては当然あると思っておりますので、できる限り多くの方たちに参加をしていただきやすい環境づくり、今後も進めていきたいと思っております。御意見頂きましてありがとうございます。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。時間の関係もでございます。最後、もうお一方、お願いします。

#### 【参加者】

緑ヶ丘の〇〇と申します。まちづくりということで、これあの人生と一緒に、まちづくりというのも隣接のまちとの競争になっているのではないかなと思うのですよ。だから、座間市は隣接に比べて何が優れているか、何が劣っているか、それがはっきり分かって、劣っているものを何年後にはちゃんと隣と一緒にしますよと。あるいは、優れているもの、これは優れているから座間がいいのですよと。そういうことをみんなに、市民にアピールできて初めて、魅力ある座間というのできるのではないかなと思っております。具体的に言いますと、「緑あふれる快適なまちづくり」という項目があります。ではこれは何だと。公園に緑がいっぱいあるというのは分かります。だけど、まず市役所前の大通りを、きれいな街路樹を作って、日本一の街路樹のまちがありますよと。そうすることによって、座間市の一つの宣伝になる。しかも、緑あふれるまちをつくったということになるのではないかと思うのですね。そういうことで、やはり市民に分かりやすく具体的になるように、そういう形のまちづくりというものを目指してもらえると助かります。これでいくと例えば、図書館に関して、大和と座間にはものすごい差がありますね。大和と座間で、座間はいつ追いつくのだと、このまちづくりを見ても全然分からないのですよ。そういう具体例を市民が分かるようにしていただきたいということを要望します。

#### 【コンサルタント】

ありがとうございます。市長、いかがでしょうか。

#### 【市長】

御意見頂きましてありがとうございます。まず、市民に分かりやすいこのまちづくりの目標設定等ということでよろしいでしょうかね。御意見、受け止めさせていただきまして、また今後、考えていきたいと思っております。ありがとうございます。



**【コンサルタント】**

ありがとうございます。まだまだ御意見を頂戴したいところですが、時間の都合もありますので、意見交換はこれで終了させていただきたいと思います。

それでは最後に、佐藤市長から総括をよろしくお願いします。

**【市長】**

本日は土曜日のお忙しい中、お集まりをいただきまして、大変多くの御意見を頂きまして、本当にありがとうございました。本日頂きましたそれぞれの御意見、しっかりと職員と共有をしまして、今後のまちづくりに生かしていきたいと思っています。

まちづくりは、市民が主役だと思っています。市民の皆さんとともに、市役所の職員と座間市の未来に向けて、この「ざま未来プラン」、しっかりと実現をしていくように、今後とも努力をしていきますので、何とぞ、今後とも御理解・御協力をよろしくお願いします。

本日は誠にありがとうございました。

**【コンサルタント】**

それでは、進行を市にお返しします。

**5. 閉会**

別ファイルにまとめています。